

主な事業

▶砂沼遊歩道・高質空間形成事業

砂沼南岸の街路灯の増設やLED化、雑木処理などを行い景観改善や防犯対策となるように整備しました。
また、ランニングやウォーキングの環境整備として案内標識の設置や、観桜苑に親水・滞留デッキを整備します。(11月完成予定)



観桜苑親水・滞留デッキイメージ

▼コンディショニング事業（放課後PLAYパーク）

まちづくりは人づくり、人づくりは幼少期から。さまざまな運動あそびの場を提供し、子どもたちの身体機能の改善や行動変容に与える影響を検証しました。



▲まちなか案内板整備（しもつま歴史探訪事業）

下妻駅の周辺には、下妻の歴史を物語る寺社仏閣などの資源が多数存在します。街なかを巡り街の歴史に触れることのできる、集印台付の案内板を20箇所設置しました。



将来ビジョン・イメージ

◀下妻市公民連携まちづくり構想砂沼戦略策定

市民参加型のタウンミーティング「下妻デザインミーティング」を計4回開催し、公民連携によるまちづくり構想を策定しました。

公民参加で作った構想では、新たな価値を創り出し、持続可能で豊かなくらしを実現するため、民間主導・行政支援の「公民連携」により自分たちの手で街を創ることが必要との結論に至りました。

今後は砂沼を中心とした公民連携のまちづくりを推進していきます。

地方再生コンパクトシティモデル事業総評『下妻市への期待』

筑波大学芸術系准教授 渡 和由 氏



下妻市は良い景色と運動に適する環境が豊富である。本事業では、既存の都市基盤を資源として捉え、市民と外来者にとって多様な「嬉しい場」と「嬉しい時」を増やす社会実験を実施し、今後を担う「楽しむ人」「楽しい人」を増やすことに取り組んできた。その結果、特に砂沼周辺地区には、多くの可能性があることが分かり、新たな人の活動と居場所の都市像が可視化された。また、参画した多様な人材一人一人の心中にも、実体験に基づく新たな活動と場の将来像が生まれている。砂沼や他の地区でも文化と福祉の増進に向けた展開が期待できる。



紙面の都合で代表的な取り組みをご紹介しました。その他の事業の詳細や「下妻市公民連携まちづくり構想砂沼戦略」については市HPをご覧ください。

今後の予定 ※詳細は市HPをご覧ください

■砂沼周辺エリアまちづくり説明会・砂沼サンビーチ跡地利活用等説明予定

日時：①6月24日【木】午後7時～9時 ②6月27日【日】午前10時～12時

会場：市図書館 映像ホール

定員：各回60名 ※事前申込制(先着順)、①の日程はオンライン配信での参加可能

問 企画課

☎ 43-8367

FAX 43-1960

■下妻デザインミーティング2021 VOL 1

日時：7月17日【土】午後3時～ 会場：八幡屋[長塚113]

問 都市整備課

☎ 45-8128

FAX 43-2945



「人づくり」「場づくり」に着目した地方再生モデル事業

地方再生コンパクトシティモデル事業3年間の取り組み&今後のまちづくりについて

下妻市は、平成30年3月に地方再生のモデル都市として国から選定され「ストック効果の促進及び『スポーツ環境デザイン』と『プレイスメイキング』によるにぎわいのまちづくり」を目標に事業に取り組んで参りました。まちづくりでは成果が目で見えやすいハード事業が目立ちますが、モデル事業ではまちづくりの最小単位である「人」に着目し、併せて地域資源や既に整備された社会資本(既存ストック)の使い方を考えることで、新たな価値を生み出し、社会情勢の変化に対応した持続可能かつ豊かな暮らしの実現を目指しました。今回は3年間の取り組みや、今後のまちづくりの方針についてご紹介します。

▶プレイスメイキングとは

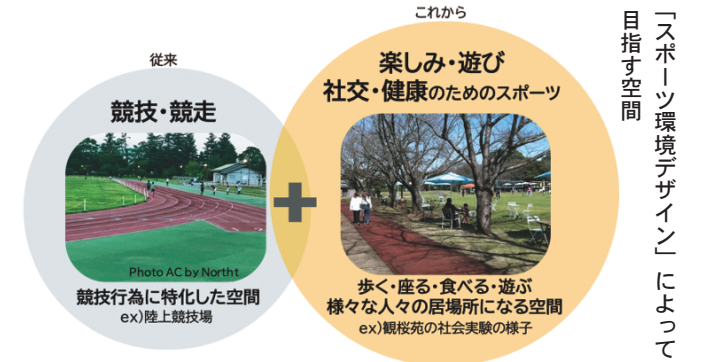
一人一人が心地よい街の居場所づくりやその手法。人が心地よい空間を作ることで、豊かな暮らしやにぎわい創出につなげる。



筑波大学芸術系准教授 渡氏が「プレイスメイキング」の構成要素として提唱する「8つの場」

▶スポーツ環境デザインとは

スポーツの本来の機能を、街の居場所づくりや人材育成に活用する手法。競技以外のスポーツの特性を街づくりに活用。



地方再生コンパクトシティモデル事業 3年間の取り組みの概要

令和3年度～令和2年度 効果の継続 施設整備・常設化
令和元年度 実験継続・設計に反映
平成30年度 機運醸成・社会実験



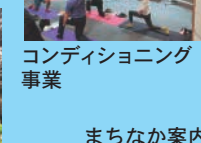
砂沼遊歩道・高質空間形成事業



公民連携まちづくり構想を策定



東京マラソンバーチャルランイベント



コンディショニング事業



まちなか案内板整理



まちなか案内板整理



まちなか案内板整理

産官学民で取組んだ、モデル事業でのまちづくりの考え方

人づくり

新たな価値を生み出す人材の発掘、育成し今後の下妻市発展のために進み続ける人材の確保を目指す。

場づくり

地域資源や既存ストックを、使い方を考えて、新たな効果を生み出し、環境を整え新しい下妻の魅力を引き出す。

価値づくり
(まちづくり)